

人 ピープル



新規採用された本市国際交流員
マッテオ・インゼオさん(26)
Matteo Inzeo 荒牧町

このほど、市国際交流員に新規採用された。八月九日に萩原市長から辞令交付を受けて、同日から市役所

企画調整課国際交流係に勤務し、元気に活躍している。
「イタリアの出身です。ローマ近

小学生のころから日本に興味を

桃井小は、今年創立百三十周年を迎えます。その記念事業の一つとして、八月十五日にタイムカプセル開封式が行われました。カプセルは、創立百周年のときに、三十年後の児童に伝えるメッセージとして、校庭の一角にある「忍の森」に埋設された物。当時の在校生や教師など二百人が集まりました。カプセルの中には当時の児童が書いた書道の作品や

学校ついでに 学生時代に 思いをはせる

桃井小学校

絵、写真、文房具などが。三十年前の物とは思えないほど保存状態は良く、自分の作品を見つけた人は、思いついた花を咲かせていました。



郊にあるラティナ市からやってきました。日本に興味を持ったのは小学生のころ。テレビで日本のアニメを見たり、近所の空手道場へ通ったりしているうちに、イタリアと全く違う文化に興味を持つようになりました。成長するに従い、大好きだった日本マンガを原語で読んでみたいと思うようになり、日本語や文学を学ぶため大学へ。源氏物語や谷崎潤一郎の研究にも励みました。

日本の生活様式や伝統文化にますます引かれ、三年前には東京で日本語夏季講座を受けるために、三カ月間、アルバイトをしながら日本に滞在。そのため、かなり流ちょうな日本語を話す。日本食も好きだという。「納豆と梅干し以外は食べられます。刺身も大丈夫。でも、一番の好

物はすき焼きですね」

日本を知るほどに新たな好奇心が生まれ、いつかは日本で本格的に働き、住んでみたいと考えていた。「再び日本へ行くチャンスを探していたところ、在イタリア日本大使館のホームページで、前橋市の国際交流員募集を知りました。前橋のことは、大学の友人にオルビエート市の人がいたので、いろいろ聞いていたんです。でも実際に来てみると、思っていたより大きな都市で、ビルなどの高い建物も多く、びっくりしました。これから、国際交流員の仕事を通して、市民の皆さんにイタリアの文化をもっと広く伝え、世界の人たちの交流に頑張ります」

人なつこい笑顔、陽気な人柄で本市の国際化に活躍してほしい。

Pick up ぴっくあつぷ

だんべえ夏祭りに登場

八月十七日・十八日に行われた上州の夏祭りに、だんべえ踊りが登場。十八日の夕方には、県庁前通りが参加者や見物に来た人たちで埋め尽くされました。当日はあいにくの雨模様。しかし、踊り手の熱気に雨雲が吹き飛ばされたのか、「だんべえ」が始



まる時間になると雨がやみ、踊るのにちょうど良い気温に。参加者は心地良い汗を流しながら、祭りを楽しみました。